

甲斐市教育委員会第7回定例会議事録

- 1 日 時 平成27年10月28日(水)
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午前10時30分
- 4 出席者 **【教育長】** 勝村秀彦教育長
【委 員】 柳本博美職務代理、清水學委員
長田明美委員、新海宏子委員
【事務局】 奥野経雄教育部長、長田隆教育総務課長
横森貴志学校教育課長、保坂江里生涯学習文化課長
望月映樹スポーツ振興課長、剣持豊彦図書館長
坂本公彦学校教育指導監、日本修学事係長
大寫正之文化財係長、久保欽一教育総務係長
平出佳奈教育総務係員
- 5 欠席者 なし
- 6 傍聴人 なし
- 7 前回議事録の承認 平成27年度 第6回定例会議録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題
第1号 平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について
- 10 その他
 - (1) 平成27年度教育関係団体からの要望書について
 - (2) (仮称) 中部公園セミナーハウスについて
 - (3) 埋蔵文化財発掘調査について
 - (4) 社会体育施設非構造部材の耐震化について
 - (5) 甲斐市立図書館まつり「ライブフェスタ・甲斐2015」開催について
 - (6) 11月の行事予定について
- 11 閉 会 午前12時00分

○開 会

事務局

開会を宣する。

○あいさつ

委 員

おはようございます。9月の定例会以後様々な事案等がありましたが、その中でも教職員の不祥事については教育委員という立場の中でも課題、改善を図っていく必要性を痛切に感じている今日この頃です。

秋の深まりとともに、自然の中の木々は葉を落として来年度の芽吹きに向けての力強い準備を徐々にしていく中で、学校現場の中でも自然界と同じように1年の成果を発表しながら、その成果についての評価を受けて来年度へ向けての課題へ取り組んでいくことになると思います。評価というものをみると課題に目が行きがちですが、成果をどう捉えていくのかというところへ目を向けていくと、明るい光がある気がするのでぜひ課題や問題点より、成果を上げている部分に着目してほめることで教職員や子どもたちも意欲を駆り立てられるかなと考えました。各学校、各課の視点の置き方を見直し、良さを伸ばしていくことを中心に今後も発展をしていただければと思います。

昨日、秋季研修会に参加させていただき、県教委のほうから教育現場の現状、特に全国学力調査の結果と全県の様子をうかがうことができました。改善に向けては先進県の視察を行い、そこで得た情報から山梨県の課題となるところを受けて改善を図っていくという形になるという話がありましたが、その中で良さを見つけてくれず、課題ばかりを指摘されたので良さのほうも県教委は見てくれてもいいのではないかと感じるようになりました。

人事についてはここ数年退職者の数が大量に出てきてそれについて、どう採用していくのか県も悩んでいるようですが、女性管理職の登用については数値的な目標も決められていますが、足踏みの状態にあるのかなと思います。そうした中で、やはり服務規律、特に飲酒運転の根絶を図るためにということで県教委はガイドラインを作成したとのことですが、子どもの視線からいくと大人がそんなガイドラインを作らなきゃできないのかな、特に先生がそんな状況

でどうするのかとを感じるし、こういったガイドラインが出てくると自体が不自然だと思います。

教諭処分については、人事評価が来年度から実施されるということでどのような形でされるのか、今年の試行を受けてということで教育委員会も大変だとは思いますが、子どもたちが健全に学校生活を送れることと教職員の服務への規律の徹底をどのように図っていくのかということが今後の課題ではないかと思います。

長くなりましたが、有難うございました。今月もよろしくお願ひします。

○教育長報告

教育長

今月もお忙しいところ、ご参会いただきまして有難うございます。

それでは、10月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照いただきたいと思います。主なものについてご報告申し上げます。

まず、2日の午前には、第12回目となりますゲートボール祭りが開催され、開会式で祝辞を申し上げました。今年は、日程の都合で少なかったようですが、市内から6チーム、約50人が参加し、友好を深めながらも、キビキビした動きでプレーし、熱戦を繰り広げておりました。

また、同日の夜には9月24日から甲斐市を訪れておりましたオーストラリア・タラマラハイスクール一行18人のさよならパーティーが開催されまして、ホストファミリーをはじめ、国際交流協会などの関係者と別れを惜しみながらも、楽しいひと時を過ごしておいででした。

3日には、敷島南小と竜王東小を除く、9つの小学校で運動会が開催されましたが、秋晴れのスポーツ日和の中、委員の皆様方、職員の皆さん、それぞれ対応をいただき有難うございました。

また、同日の夜には、共にJ1残留がかかっているヴァンフォーレ甲府とアルビレックス新潟の試合が、甲斐市のサンクスデーとして実施されました。試合開始前には、航空高校に隣接するJAAウィングシアターの生徒によるダンス披露や、やはたいぬも登場して愛嬌を振りまきました。甲斐市サンクスデーの時は勝利するというジンクスがあるそうですが、その時点で残り5試合というところで、11,000人

を越す入場者の熱気の中、試合が始まりました。結果は、共にスコアレスでありましたが、残留に向けては大きな引き分けでありまして、先般の試合で負けましたが、対象相手が負けたということで残留が決定したということでもあります。

6日には、委員の皆様ともども中北地区教育委員会連合会の教育事情視察研修に参加させていただきました。長野県青木村の特色ある教育方針や保小中一貫教育、ICT活用、インクルーシブ教育の対応など学ぶことができました。今後の参考にさせていただきたいと思えます。一日お疲れ様でした。

7日には、各学校の校長先生方や事務職員にお集まりいただき、平成28年度に向けた予算編成の説明会を開催しました。

社会保障費や投資的経費の増加、施設の老朽化による維持管理補修費の増額が、総体的な課題となっている中、合併後の特例期間を過ぎまして、市の財源の大きな比率を占める地方交付税が、現実として本年度から減額が始まり、ますます財政見通しは厳しいところがあります。

そうした状況下で、甲斐市では27年度の予算編成から、一般財源の枠配分方式が採用されておりますが、財政部局では、28年度の財政見通しを、概算要求などに基づいた試算により、10億円ほどの収支不足を見込んでおります。

このため、本年度は、教育予算全体で約8千3百万円の削減指示があつて、色々な工夫・努力をする中で何とか着地しましたが、来年度は、1.8倍になる約1億4千万の削減指示という、更に厳しい状況であります。

配分された枠の範囲の中で、予算要求を行うこととなりますので、説明会の中では、ハード面では、優先度に基づく年度間調整、事業費の圧縮、繰り延べの検討、ソフト面では、取捨選択、縮小廃止、創意工夫の実践について、厳しく点検するよう指示いたしました。

9日には、新任の教育委員等研修会が開催されましたので、出席させていただきました。内容は、県の教育施策の概要や、文科省の講師から、新しい教育委員会制度、コミュニティスクール、小中一貫教育などについての話でありました。

11日には、第15回目となる敷島中学校吹奏楽部の定期演奏会が

開催され、会場の敷島中の体育館には、保護者や関係者、地域の皆さん、来賓など、沢山の皆さんに足を運んでいました。日頃の練習の成果を発揮する絶好の機会でもありますので、私も大変楽しみにして参りました。1年生は最初の定期演奏会で、3年生にとっては最後の演奏会になりますので、沢山の思いが詰まっているのではないかと思います。

伝統ある敷島中の吹奏楽部は、地域でも愛されている様子がうかがえましたが、多くの人に印象に残る、心に響く素晴らしい演奏を、これからも続けていただけるよう期待を新たにしましたところでもあります。

14日の早朝には、他人の子もほめて叱る運動の街頭キャンペーンを竜王駅と塩崎駅で行いました。朝の通学・通勤時間帯をターゲットにしたこの活動には、ロータリークラブやライオンズクラブの皆様にもお手伝いをいただき、クリアファイルを配布しながら、この運動への協力を呼びかけました。

18日には、甲斐市わくわくフェスタが、家族で楽しむ郷育の日として開催され、会場の日本航空学園やその周辺は来場者や関係者でにぎわいました。ステージでの多彩な催しや、色々な体験コーナー、様々な企画を凝らした出店ブースがあり、大勢の親子や家族づれが1日を楽しんでいました。

22日の午前には、平成28年度採用・昇任管理職及び主幹教諭選考推薦説明会が開催され、県の管理主事から候補者の選考推薦に関する事務手続きやスケジュールが説明されました。これを受け、同日の午後には、市内16校の校長先生方にお集まりいただき、同様の説明を行いました。いよいよ人事の季節になってきたのかなと感じております。

25日には、島上条公園や敷島総合文化会館周辺で、山梨県主催の地震防災訓練が実施されました。山梨県が、毎年、県内の市町村と合同で実施しているもので、駿河トラフを震源とするマグニチュード8.0の地震が発生し、甲斐市でも最大震度6弱の揺れを観測したとの想定で、県による現地対策本部の設置のほか、甲斐市でも市長を本部長とする災害対策本部の設置訓練を実施しました。

警察や消防、自衛隊、医師会、周辺自治会の皆さんなど1,000人以上の参加の中、家屋の倒壊、道路の損壊、孤立集落の発生、ライフラ

インの寸断、火災発生、建物への取り残されなど、様々な被害想定をしての実地訓練でありました。

26日には、市のPTA連絡協議会や教育協議会等から要望書が提出されました。要望いただいた内容については、後ほどご報告させていただきますが、今後、項目ごとに整理し、内容を吟味しながら、各関係する部署で検討していただき、改めて市P連や教育協議会へ回答を示して参りたいと考えております。

昨日、27日の午前中には、甲斐市小学生陸上記録会が開催されました。部長会議と重なってしまいましたが、年一回、市内の6年生児童が一堂に集まるイベントでありますので、学校教育課長に激励に向かってもらいました。市内11校から約680名が参加し、走る・飛ぶ・投げるの7種目の競技に、一生懸命頑張る子どもたちの姿が印象的だったとのことであります。

同じく、昨日の午後には、富士吉田市民会館で開催された市町村教育委員会連合会の秋季研修会に、委員の皆様ともども参加いたしました。お疲れ様でした。

なお、本日の午後には、峡中・峡北地区合同の地域教育フォーラムが予定されておりますので、ご都合がおつきになる限り、ご参加をお願いしたいと思います。

また、30日には、関東甲信越地区 中学校技術・家庭科研究大会山梨県大会の分科会が竜王北中学校で開催されます。

それから、31日には第11回目となります文化協会主催の文化祭の開会式が開催されますので、それぞれ出席を予定しております。

以上、10月の諸報告とさせていただきます。

教育長

議題の審議に入ります前に、この議題「平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」は、個人情報に関する事項が含まれます。したがって、甲斐市教育委員会会議規則第15条の規程により、この議題を非公開とすることについてお諮りします。非公開とすることにご異議はございませんか。

一 同

異議なし。

○議 題

(1) 平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について

【非公開】

勝村教育長 非公開とした議題「平成27年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

○その他

(1) 平成27年度教育関係団体からの要望書について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委 員 「学校司書」が法律上に位置付けられたとあるが、表題は「司書教諭」となっているので、どういう要望なのか理解がしにくいかなと思いました。要望を出すのであれば、項目を別にして出していただいたほうが具体的に分かるかなと思いました。

教育長 いずれも予算があるので苦しいですが、それぞれの部署で検討し回答を作っていただきたいと思います。

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(2) (仮称) 中部公園セミナーハウスについて

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委 員 2階の防災備蓄倉庫のスペースは倉庫としてどのような活用ができるのか気になりました。防災としての拠点となると、どのくらいの人が避難してきて何をするのか、そうなった時防災としての備えができる状況にあるのでしょうか。

事務局 2階は倉庫がないので2階の備品等も併せ持った倉庫になると考えられます。1階2階合わせて合同研修室等、避難対象となる面積は385.9㎡、避難が必要な面積は1人当たり2㎡ということで193人の避難の対応ができる想定です。

委 員 防災倉庫を備えることで補助金の率が上がるのかなと思ひまして。

教育長 実際、防災関係の備蓄はするのですが、2階の部屋まで防災という

言葉を付けた倉庫が必要かどうか、どこまで防災という言葉を使わなければならないのか、今から12月の申請まででどこまで直されていくかというのがあります。

補助金をもらうための名称をいくつか使っていて、事実上は今の公民館と同じ形態で使えますが、社会教育施設の補助金がないのでこういった手法を使っているということです。

利用者の意見も聞きながら、まだ変更はいくつか出てくると思います。

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同

異議なし。

(3) 埋蔵文化財発掘調査について

事務局
教育長
委員

(別冊資料の説明)

質問、ご意見はございますか。

直接関わるものではないのですが、しきしま幼稚園を今度取り壊すにあたって、あそこが元松尾神社の敷地内だったということもあり、発掘調査を行うという噂を聞いたのですがそのような予定はあるのでしょうか。

事務局

取り壊しは行いますが、建設するときに担当が変わりますが保育園の方でどのような形で建築を進めていくのかまだ聞いておりませんので分からない状況です。

委員

松尾神社は大きな由緒ある神社だということなので機会があれば調べてもらえればいいなと思いました。

委員

大庭というのは遺跡が出てくる可能性がある場所なのでしょうか。

事務局

特にそういったわけではありません。

委員

遺跡の名前は昔からの地名なのでしょうか。

事務局

小字名をつけています。

委員

ガラスは石を加工して作ったということですか。

事務局

ガラスの二酸化ケイ素や珪砂、石英などを溶かしてそれが原材料になりその原材料にコバルトや銅など色のあるものを入れていくと赤くなったり、青くなったり緑になったりします。

委員

原料をどこから持ってきたのでしょうか。発掘した場所に原料がなければどこかから持ってこなければならぬということですね。

事務局 そのもの自体を化学分析すると具体的な組成が明らかになるので、その組成によって地域が特定できます。

委 員 そうなると人間の交流も見えてきますね。

委 員 公開はしますか。

事務局 11月1日に説明会をし、年度内に市役所で公開する予定です。

教育長 壺は何に使われていたのでしょうか。

事務局 おそらく埋葬するための棺だと思います。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(4) 社会体育施設非構造部材の耐震化について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(5) 甲斐市立図書館まつり「ライブフェスタ・甲斐2015」開催について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(6) 11月の行事予定について

事務局 (資料説明)

教育長 追加等はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

○閉 会

教育長 本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午前12時00分